

令和元年度 バドミントン部 活動計画

1 指導体制

主顧問 中家健、門平桂子

顧問 加藤優太、菅原亜希、吉田舞

外部指導員 矢野太郎（本校OB（大学生） 週1回）

2 年間目標

- ・ 挨拶の励行、時間やきまりごとの遵守、正しい言葉遣い、後輩の指導等を通して自らすすんでリーダーシップをとり、模範となれる生徒を育成する。
- ・ 普段の練習・筋トレに加え、競技力を高めるために、他校との練習試合を行う。
- ・ 上位大会出場を目指す。

3 指導方針

- ・ 練習は週4日、練習時間は平日2時間、休日3時間を基本とする。練習の質を高め、集中して取り組むよう指導する。
- ・ チームとして行動する中で、協調性を高め責任感を持たせる。
- ・ 学業と両立させるため、家庭での学習時間を確保できるよう保護者と連携をとって指導する。
- ・ 競技力を高めるため、他校との練習試合や、地区大会への参加を積極的に行う。

4 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

- ・ 科学的トレーニングの導入やスポーツ理論に基づく指導を基本として、体罰や暴言等のない部活動を展開する。その前提として、体罰根絶映像資料（DVD）などを活用し、顧問・外部指導員・生徒・保護者と共に、体罰・暴言のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

- ・ 上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃から指導を徹底する。

(3) 事故防止。安全配慮

- ・ 生徒の心身の発達や体力面・技術面での成長を把握して適切な活動計画を立てる。

(4) 外部指導員の活用

- ・ 運営を担う顧問と、技術指導を担う外部指導員が緊密に連絡を取り適切な活動計画を立てる。

5 部員数

	男子	女子	合計
1年	4	1	5
2年	7	4	11
3年	2	3	5
4年	4	6	10
5年	3	3	6
6年	0	3	3
合計	20	20	40

6 活動日及び活動場所

【活動日】 週4日

【休養日】 毎週 火曜日 及び 土曜日又は日曜日のうち1日（大会前は除く）

※日曜日が大会の場合は月曜日が休養日

【活動時間】

（平日） 16:00～18:00

（週休日等） 3時間程度。ただし、両日活動する場合は、どちらかは2時間程度

【活動場所】 アリーナ

7 大会等の主な記録（過去3年）

平成28年度	平成29年度	平成30年度
	（前期生）文京区春季バドミントン大会 男子団体 2位 （前期生）文京区夏季バドミントン大会 男子団体1位	（前期生）文京区春季バドミントン大会 男子団体 2位 （前期生）文京区夏季バドミントン大会 男子団体 2位 （前期生）文京区秋季バドミントン大会 男子団体 2位

8 年間（月別）活動計画（今年度の参加予定大会を含む）

月	週休日の活動日数	内 容
4	7回	
5	7回	文京区中学校 春季バドミントン大会（中学） 杉並区春季大会（高校） 東京都総合高等学校体育大会兼全国総合高等学校体育大会 東京都予選（高校）
6	7回	部活動保護者会（部活動での様子、合宿や大会の予定などを説明）
7	5回	文京区中学校 夏季バドミントン大会（中学） 夏季合宿（福島県猪苗代町）
8	7回	文京区国都私立中学校バドミントン大会（中学） 城北オープン 中学校バドミントン大会（中学）
9	7回	荒川スポーツ祭典バドミントン ダブルス大会（高校） 文京区中学校 秋季バドミントン新人大会（中学）
10	7回	城北オープン 混合ダブルス大会（高校）
11	7回	北区スポーツ祭典 バドミントン大会（高校）
12	7回	
1	7回	板橋スポーツ祭典 バドミントン高校生オープン大会（高校）
2	7回	文京区中学校 冬季バドミントン友好大会（中学）
3	7回	北区スポーツ祭典 バドミントン高校生オープン大会（高校）